

第8回全国書写書道総合大会
令和元年度全国学生書写書道展

【文部科学大臣賞】

愛知県・岡崎市立矢作西小学校 6年
鈴木 ゆあ

「線一本一本の大切さを知る」

この度は、大変名誉ある文部科学大臣賞を頂くことができ、おどろきと喜びで胸がいっぱいです。

先生から

「文部科学大臣賞を受賞しました。」

と、知らされた時は、とてもおどろいたと同時に嬉しさが込み上げてきました。

私が書写を始めたのは、小学二年生の終わりの時です。三年生になると学校で書写の授業が始まるので習ってみたいと思ったのが、きっかけでした。習い始めると書いている時間が楽しく、あっという間に書写が大好きになりました。練習をくり返すうちに線一本一本の大切さを知り、筆使いや太さの変化を心がけました。そして、一枚でも多く書き、カッコいい作品にしようと思い、集中して取り組みました。

今回、このような素晴らしい賞をいただくことができたのは、いつも温かく、そして時には厳しくご指導をしてくださった先生や、いつも応援してくれた家族、一緒にがんばってきた仲間たちの存在があったからこそだと思います。今はあふれるほどの感謝の気持ちでいっぱいです。

今後もこの名誉ある賞に恥じぬよう、多くの事を深く学び、常に前を見て、より努力、精進する決意です。

最後になりましたが、私達に大きな夢と希望を与えてくださった審査員の先生方、大会関係者の皆様、ご指導下さった先生方に心より感謝申し上げます。